

TCFD 提言への賛同を表明

2022年6月29日
株式会社有沢製作所

気候関連財務情報開示タスクフォース（以下、TCFD）（※1）提言に賛同するとともに、賛同企業や金融機関が議論する場である「TCFD コンソーシアム」（※2）に参画したことをお知らせします。



当社は、経営方針に「社会・環境課題の解決に貢献し、持続的な成長を実現する」と掲げ、脱炭素社会への貢献、循環型社会の推進、ガバナンスの充実、多様な人材の育成と働き甲斐の向上の達成に向けて取り組んでいます。

とりわけ、気候変動については喫緊の課題と捉え、2021年6月に2030年度カーボンニュートラル達成を宣言し、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

今後も、TCFDの提言に基づいた気候関連のリスクと機会に関する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」の開示を行ってまいります。

◇TCFDの枠組みに基づく気候関連の情報開示

<http://www.arisawa.co.jp/jp/csr/news/202206292.html>

※1 G20からの要請を受け、金融安定理事会（FSB）が2015年に設立。気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響を評価し、「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について開示することを推奨しています。（TCFDウェブサイト：<https://www.fsb-tcfid.org/>）

※2 企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断につなげる取り組みについて議論する場として、2019年に設立。TCFDの提言に賛同する企業や金融機関等が取り組みを推進しています。（TCFD コンソーシアムウェブサイト：<https://tcfd-consortium.jp/>）